

令和6年竹田市教育委員会第1回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和6年1月11日（木）午後3時5分から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員

教育長	志賀 哲哉
1番委員	佐藤 恵
2番委員（教育長職務代理者）	吉野 聖子
3番委員	岡 茂樹
4番委員	甲高 幸一
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名

教育総務課長	野仲 芳尊
学校教育課長	渡邊 幸美
生涯学習課長	佐藤 俊郎
まちづくり文化財課長	古田 卓
竹田中央学校給食共同調理場長	甲斐 正寿
歴史文化館長	佐藤 晃洋
事務局員 教育総務課課長補佐	羽田野京子
- 6 議事日程
 - (1) 会議録の承認 第12回定例会会議録
 - (2) 教育長報告
 - (3) 審議事項
 - 議題第1号 令和6年度竹田市教育費予算（当初予算）要求書について
 - 議題第2号 竹田市教育委員会課長等の任免について
 - (4) 報告事項
 - 報告第1号 令和5年度竹田市教育費予算（12月補正）について
 - (5) 審査事項
 - (6) 協議事項
 - (7) 連絡事項
 - (1) 1月幼・小・中行事予定表
 - (2) 1月教育委員会関係日程（予定）表
 - (3) 今後の主な予定
 - (8) その他 各課から
 - (9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

[開会時刻：午後 3 時 05 分]

- 野仲教育総務課長 委員の出席状況でございます。教育長及び委員 4 名出席、傍聴者はいらっしゃいません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
- 志賀教育長 それではただいまから第 1 回定例会を開会します。第 12 回定例会の会議録はすでにお配りしていますが、質疑、修正等はありませんか。
- 委員 (「はい。」の声)
- 志賀教育長 それでは会議録を承認願えますか。では、会議録に署名をお願いします。
- (署名)
- 志賀教育長 次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
- 野仲教育総務課長 はい。昨年の教育委員会第 12 回定例会以降、教育長が出席しました会議・諸行事等について報告いたします。12 月 6 日から 8 日まで、議会本会議一般質問。12 日、議会本会議及び予算特別委員会。14 日、第 10 回校長・所長会議、及び竹田特別支援教育振興協議会振興大会。15 日、「教育県大分」創造に向けた地域別意見交換会。16 日、ふるさとの古墳文化・埋文講演会。17 日、第 38 回大分県クラブ対抗駅伝競走大会。18 日、九州地区小学生クロスカントリー一大会打合せ。19 日、よしみ忌。20 日、議会本会議、サフラン終業式、及び竹田高校クライミング全国大会出場報告・弓道九州大会出場結果報告。21 日、荻小 5 年の荻げんきこども園マラソン大会交流、及び竹田支援学校・堀信治君全国大会結果報告。22 日、2 学期終業式。26 日、タグラグビー九州大会出場報告。27 日、定例課長会議。28 日、仕事納め式。明けて 1 月 2 日、第 47 回相良慶隆杯新春マラソン大会。4 日、仕事始め式。5 日、竹田市新年互礼会、及び荻地域で新年を祝う会。6 日、直入地域新年互礼会。7 日、竹田市二十歳の集い。9 日、3 学期始業式、及び久住地域新年を語る会。10 日、サフラン始業式。そして本日 11 日、第 11 回校長・所長会議、竹田市総合教育会議、及び教育委員会第 1 回定例会。以上です。
- 志賀教育長 教育長報告に対する質疑等はありませんか。
- それでは、次に移ります。本日の審議案件は 2 件です。初めに議題第 1 号、令和 6 年度教育費予算当初予算要求についてです。各課から説明を行い、すべてが終了した後に質疑を受けたいと思います。それでは、教育総務課長。
- 野仲教育総務課長 議題の第 1 号「令和 6 年度竹田市教育費予算・当初予算要求書」についてであります。要求書説明資料の 2 ページをご覧ください。教育総務課関係の予算要求内容を説明いたします。歳入については、体育館使用料等の教育使用料が 1,314 千円、スクールバス購入にかかる国庫補助金 750 万円、都野小の土地貸付料として財産貸付収入が 253 千円、雑入として 2,943 千円、内訳は記載のとおりであります。歳入の要求合計は、1,201 万円となります。
- 次に歳出ですが、主要な科目のみ説明いたします。10 款 1 項 2 目、教育委員会事務局費では、会計年度任用職員に係る費用のほかに、校務用・教育用パ

ソコンリース料が 11,049 千円。なお、これは電算機器借上料の一部の額で、他のリース料を含めると 20,577 千円となっております。それから、スクールバス購入費が 1,884 万円。これは令和 7 年度統合が決定している菅生小の 1 台と、毎年計画的に古い車輛から更新している 1 台、今回は直入小にかかるスクールバスです。この 2 台分の要求をしております。

次のページ、3 ページの 10 款 2 項 1 目の小学校管理諸費では、各学校の会計年度任用職員の報酬・手当ほか、内訳に記載のとおりです。特徴的なものとして、前年度・令和 5 年度に導入した竹田小・南部小体育館 LED 照明にかかるリース料、今回、追加で予定している祖峰小・荻小・久住小・直入小の体育館照明を LED 化するリース導入などの機械器具等借上料。そのほか、城原小の職員室空調取替工事、都野小のプール仕切り設置工事などの工事請負費。それから、令和 7 年度統合が決定しています菅生小の閉校記念式典等の準備にかかる補助金などを計上しております。

10 款 3 項 1 目の中学校管理諸費では、各学校の会計年度任用職員の報酬・手当ほか、例年とほぼ同様であります。新たなものとして竹田中の屋外トイレ工事にかかる費用、来年度は設計委託料のみとなりますが 200 万円を要求しております。本工事着工は、次年度の令和 7 年度を計画しているところです。その他、機械器具借上料として、小学校と同じく令和 5 年度導入した竹田中・竹田南部中体育館 LED 照明のリース料、その他施設修繕工事にかかる予算を計上しております。

次のページ、4 ページ、10 款 4 項 1 目の幼稚園運営費ですが、前年度との比較で 350 万円近くの増額となっているのは、会計年度任用職員が当初予算ベースで比較した場合に、1 名増えていることが要因です。今年度、令和 5 年度においては、9 月補正予算で 1 名増員となっておりますので、そのままの体制を継続した形での要求となっております。このほか、説明したもの以外の項目については、ほぼ例年どおりの内訳内容となっております。教育総務課関係は以上です。

志賀教育長

渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

学校教育課です。5 ページをご覧ください。まず、歳入ですが、教育費負担金、教育費国庫補助金、教育費県補助金、ふるさと竹田応援基金繰入金、雑入とあり内容については記載している通りです。

次に、歳出です。10 款 1 項 2 目、外国語指導助手招致事業費は、ALT の派遣事業で現在 3 名の外国語指導助手が在籍し、小中学校と幼稚園、教育支援センターサフランにおいて指導助手をしております。3 人のうち 1 名が家族の事情で帰国し、今年 8 月まで次の ALT の招致ができないので、1 月から 7 月まで分の報酬が減額となっております。教育相談推進事業費は、不登校児童生徒が通う教育支援センターサフランの職員 3 名の報酬と T ルームの登校支援教員の報酬です。令和 6 年度、登校支援員を 1 名増員のため、増額となっております。

生徒指導・進路指導総合推進事業費は、条例によっていじめ問題専門委員会の構成メンバーに専門家が位置付けられたことによる報酬分の増額があります。人材育成海外交流事業ですが、今年度、中学生のドイツへの訪問が復活します。その研修補助となります。燃料チャージャー等、渡航にかかる費用が値上がりしている分の増額となっております。6 ページをご覧ください。教育委員会事務局費の増額についてです。令和 7 年度全日本中学校体育大会のソフトボールの会場が竹田市となります。その負担金分が増額となっております。

幼保小の架け橋プログラムは、来年で3年目を迎え、これまでの取組を冊子にして県下に紹介します。その印刷代が増額となっています。

続いて10款2項2目、小学校教育振興諸費についてですが、教科書の採択替えによる指導書等の購入が必要なため増額となっています。

10款3項2目、部活動指導員導入事業、文化部活動改革モデル事業の増額については、部活動の地域移行にかかる部活動指導員の増員とコーディネーターの報酬となっています。以上です。

志賀教育長

佐藤生涯学習課長。

佐藤生涯学習課長

7ページをお開きください。生涯学習課の令和6年度当初予算の歳入・歳出について、主な内容についてご説明申し上げます。まずは歳入でございます。14,1,6教育使用料として7,905千円計上しております。21,5,1雑入を1,000千円増額要求しております。これは竹田市総合運動公園施設のネーミングライツ収入を増額要求するものです。

続きまして、歳出でございます。10,5,1事業番号337社会教育総務諸費について、令和6年度に大分県PTA連合会竹田大会が開催されるため補助金として500千円、また、竹田市PTA連合会補助金を130千円から235千円に増額要求しています。事業番号340青少年健全育成事業費について、来年度岡城旗争奪剣道大会が開催されないため90千円減額としました。10,5,2事業番号345人権部落差別解消教育諸費について、職員の研修大会参加機会を1件から3件に増やすため増額要求しています。10,5,3事業番号350公民館分館管理運営費については、令和5年度に12分館にW i f i環境整備工事を実施しており、工事完了のため減額ですが、明治分館体育館トイレ改修工事701千円、樞岳分館ホール空調設備設置工事262千円を予算要求しています。また、14分館のパソコン入れ替え2,625千円を予算要求しています。354荻公民館について、事務室のエアコン設置工事1,170千円、柏原公民館ホール入り口階段修繕工事297千円を予算要求しています。356久住公民館について、機能回復訓練室のカーテン修繕291千円、床面補修338千円、音響改修726千円、廊下電灯修繕202千円を予算要求しています。357直入公民館について、ホール照明コントローラーを2階から1階に移設する工事226千円を予算要求しています。10,5,13事業番号393佐藤義美記念館運営管理費について、令和6年度に佐藤義美生誕120年記念事業を実施するために、竹田童謡祭実行委員会補助金を645千円から850千円に増額要求しています。394あ祖母学舎運営管理費について、令和7年度に居住施設の改修工事を行うに当たり令和6年度に基本設計、実施設計委託料として1,500千円、屋根補修工事として4,000千円、ガスバーナー取替工事として1,000千円予算要求しています。395簡易宿泊所管理運営費として、男女浴槽切り離し工事68千円、焼き肉コーナートイレ修繕工事117千円、汚水配管等補修工事769千円を予算要求しています。

10,6,1事業番号396保健体育総務諸費について、クロスカントリー大会補助金1,600千円、大分県スポーツ合宿誘致推進協議会負担金を2,000千円から3,000千円に増額要求しています。10,6,2事業番号397総合運動公園運営管理費について、陸上競技場照明LED化工事15,712千円、ドリームゲームスin竹田補助金150千円、丸福スタジアム内野整備工事1,292千円、屋内トイレ洋式化工事1,000千円予算要求しています。398飛田川グラウンド運営管理費について、トイレ洋式化工事730千円予算要求しています。401体育施設管理費久住支所

分として、ソフトボールコート照明フェンス等撤去工事 3,538 千円、クロスカントリーコース看板等修繕料 411 千円、ゲートボール場縁石修繕工事 476 千円予算要求しています。402 体育施設管理費直入支所分として、直入支所入りロトイレ撤去工事等 1,546 千円予算要求しています。405 体育施設管理費荻支所分として、荻小学校グラウンド横法面防草シート貼付け工事 242 千円予算要求しています。406 海洋センター運営管理費として、トレーニング機器保守点検 121 千円予算要求しています。生涯学習課からは以上です。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。次のページをご覧ください。まず歳入です。岡城跡は、例年通り約 2,000 万円の入場料収入を見込んで計上しております。昨年同様、大人 6 万人、団体 1 万人の 7 万人を目標として動いております。今年度入場者は昨年度とあまり変わらず、5 万 5 千人ぐらいかという状況でございますので、相変わらずではありますが 7 万人を目指したいと思っております。15-2-4 は補助事業の関係予算でございますが、基本、国が事業費の 50% ということでこの金額、そして県の 8% 相当分は、16-2-7 に計上という形になっております。内容としましては、歴史生き生き事業では大手口までの岡城の舗装を計画しております。防災の方では、料金所裏急崖部の対策工事の続きを行います。16-2-8 の災害復旧費は、令和 6 年度はございません。16-3-7 教育費県委託金といたしまして、新たな圃場整備の本調査発掘調査事業費の約 90% 程度である 5,604 万 5 千円を見込んでおります。最下段、雑入です。御城印の売れ行きが相変わらず好調で、現在また新しいものを作る準備をしております。さらに増額をしまして、200 万円の収入を見込んでおります。

次ページ歳出でございます。10-5-8、文化財保護事業諸費・御客屋敷・文化財管理センター・おたまや公園は、いずれも維持管理に関わるものとして、基本、昨年要求同様の考え方でございます。一点、おたまや公園につきましては、令和 5 年度は、墓所に至る門の補修費として、200 万円の工事の計上等がありました。今年度は入口の塀の修繕を森林環境譲与税を活用して行うものとし、130 万円見込んでおります。概ねこの差額となります約 70 万円の要求額の違が出てきております。1437 文化財保存活用地域計画事業は、若干昨年よりも少ない要求額になっておりますが、用途は同趣旨で節減等含めて要求額の見直しをしております。現地調査の報酬、パンフレットや教材の印刷費などを計上しております。10-5-9 岡城跡、380 の管理費につきましては、通常管理経費に加えまして、デジタルの赤色立体地図の作成費用を 557 万 7 千円、また、現在やっております樹木等の調査を踏まえまして、100 万円計上し、植栽管理計画を作るということで要求をしております。次の 381 補助事業は先ほど申し上げました 2 件でございます。崖面の防災対策は、今年度はワイヤーによる固定等を行いました。令和 6 年度は、その続きで崖面にネット張り等を行うようにしてございまして、それに約 6200 万円。通路整備は 5 年目ということで、約 590 万円を計上しております。10-5-11 の市内遺跡、これにつきましては例年通りの考え方でございます。試掘が予定されておりますのは、松本地区の穴井迫、宮城の上畑、荻地区の叶野・高練木・桑木、菅生地区の今などで、そのほか個人住宅等の対応をいたします。1469 の県営圃場整備事業は、今申し上げました試掘箇所についての本調査が想定されるものとして計上しております。委託料の 4,350 万円、発掘整理作業の会計年度任用職員報酬 709 万 6 千円が主体でございます。

先ほど申しあげました通り 92%から 93%程度が県の委託金として入ってくる
ことになっています。まちづくり文化財課は以上でございます。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

歴史文化館です。12 ページをお願いいたします。歳入につきましては、教育使
用料として、歴史文化館と旧竹田荘の観覧料や市民ギャラリーの使用料等を計
上しております。約 1 万人の入館を想定して、積み上げさせていただきました。
同じく、物品売払収入につきましても図録やグッズ等の売り払いですが、今年
度の状況を見ながら積み上げさせていただきました。合計として、当初予算要
求額 245 万 5000 円となっております。

歳出につきましては、事業番号 375「旧竹田荘管理費」は管理・受付担当の会計
年度任用職員の報酬や夜間警備等の委託等で、627 万 7000 円を計上しておりま
す。事業番号 390「歴史文化館運営管理費」は事務担当の会計年度任用職員の報
酬や光熱費、空調機器等の修繕料、施設関係の警備、収蔵庫の燻蒸等の委託等
で、2480 万 6000 円を計上しております。事業番号 391「歴史文化館学芸費」は、
学芸担当の会計年度任用職員の報酬やミュージアムグッズの開発委託料、歴史
資料等の修繕費、歴史資料等の購入費等で、1785 万 5000 円を計上しておりま
す。事業番号 392「特別展示事業費」は、重要文化財に指定されている田能村竹
田の作品をお借りした企画展を準備したいと考えておりますので、展示品の輸
送業務委託料や図録等の印刷製本費等を積み上げて 664 万 2000 円を計上して
おります。事業番号 584「アーカイブス・講座事業費」は、古文書等貴重資料のデ
ジタル化のための事業費を積み上げて、199 万 6000 円を計上したところです。
合計として、当初予算要求額 5757 万 6000 円となっております。以上です。

志賀教育長

甲斐給食調理場長。

甲斐給食調理場長

はい。給食調理場です。資料の 13 ページをご覧ください。歳入につきましては、
13 款 2 項 6 目教育負担金です。これにつきましては、給食費に相当するもので
ございます。7270 万 2 千円を計上しております。久住の分が 748 万 8 千円。そ
れから中央が 6471 万 4 千円と、ここは児童生徒、それから教職員数をもとに算
定しております。それとは別に、繰り越しの給食費の滞納分としまして 50 万円
を計上しております。それから、教育費県負担金の分でございますが、これは
県立の竹田支援学校に協定によって給食を提供している事務費の分の負担金と
いうこととなりますが、319 万 7 千円を計上しております。その他、21 款 5 項
1 目の雑入につきましては、給食調理で出た廃油等を売り払っております、6
万 6 千円計上しております。合計は、7596 万 5 千円計上しております。

それから歳出につきましては、事業番号 361 の久住の調理場の分でございますが、
2114 万 7 千円を計上しております。この中の主なものとしましては、消耗品が
衛生用品等で 118 万 3 千円。それから光熱水費につきましては、703 万 7 千円。
それと賄材料費ということで、これは給食の材料費の分ですけれども、160 人分
を提供ということで、年間で 836 万 5 千円。その他施設の整備等の保守点検等
の委託料としまして 108 万 9 千円計上しております。それから竹田中央の事業
913 の事業でございますが、総額は 2 億 520 万 7 千円を計上しております。こ
の中の主なものとしたしましては、会計年度職員の報酬等を引き上げているの
で、448 万 3 千円。それから消耗品の関係ですが、洗剤、調理用の服、衛生用品

等で 327 万 9 千円。それから調理場の燃料費、それと配送車も含ますけれども 985 万 8 千円。それから光熱水費の関係が 1387 万 6 千円です。それから修繕料が 328 万 3 千円。あと賄材料費ということで 1313 名分の計上いたしまして、7707 万円。あと、施設の設備の保守点検としまして 395 万 9 千円。それと調理・配送業務委託料ということで頑張っていたいておりますが、そういった調理・配送に関して、8500 万 7 千円ということで、その他は、作業台や食缶の備品購入を予定しております、111 万 8 千円。合計で、2 億 2635 万 4 千円を計上しております。この中で特に多かったものが、賄材料の分と調理・配送関係の人員費分が加わっているということで、昨年より 500 万円ほど多めに計上しております。調理場は以上でございます。

志賀教育長

図書館について、野仲教育総務課長お願いします。

野仲教育総務課長

資料 14 ページ、図書館の関係でございます。歳入・歳出ともに例年どおりの項目であります。歳出の前年度比較で 400 万円を超えて増額となっているのは、会計年度任用職員の報酬で期末手当率が上がったことに伴うものが主要因となっております。図書館関係は以上です。

志賀教育長

では説明が終わりましたので、質疑を受けます。まず教育総務課について質疑等はありませんか。

学校教育課について、質疑はありませんか。

岡委員。

岡委員

10-3-2、1497 でしょうか。部活移行コーディネーターということなんですけど、具体的にどんな役割というか、活動のイメージについて教えていただけますか。

志賀教育長

学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。現在行っているのは吹奏楽、陸上です。昨年度から取り組みを始めて継続しています。今年度、野球、バレー、剣道の方を取り組んでいこうとしています。今、種目別に会議が始まっているところです。この作業を学校教育課の私と佐藤係長ともう一人田辺指導主事が、一つ二つのスポーツを持ちながら、コーディネートを進めている状態です。来年度、コーディネーターを雇用し、地域移行にむけて、すべての部活動について、会議を開いたり、地域の指導者と学校の部活動の指導者とのコーディネートをやる等、整える仕事をしていただくつもりです。

志賀教育長

よろしいでしょうか。

岡委員

はい。あと 1 点お願いします。

志賀教育長

はい。どうぞ。

岡委員

生涯学習課の方なんですけど。10-5-1 になりますか、学校との連携・協働による「地域教育力」向上事業。これは具体的にはどんな事業になるのでしょうか。

志賀教育長	生涯学習課長。
佐藤生涯学習課長	はい。すでに小学校の方に城原小学校を除いて、各学校に、地域学校協働活動推進員さんを配置して、学校と地域とをつなげて、教室をしていただいたりしています。この1534の分については、令和5年度から県の方の補助金をいただいて行っているもので、今は竹田南部中と南部小の方にこの分で活動していただいでいて、令和6年度につきましても引き続き活動していただく予定にしています。県のモデル事業の一つで、大分県下5市の教育委員会が今年、令和5年度から3年間、それぞれにおいていただいているものです。
志賀教育長	はい。よろしいでしょうか。 その他ありませんか。 吉野委員。
吉野委員	さっき岡委員からもあった部活動のコーディネーター、部活移行コーディネーターというのが、具体的にはどういう方をお願いすることになるのか、あれば教えてください。あともう一点、教科書の指導書は、私も教科書採択に参加させてもらったんですけど、その時点でこれだけの指導書のお金が動くことを全く考えてなかったんですけど、こういうことかなというのを初めて知りました。どういう量のものかどの学校に、一部ずつとかその辺を教えてください。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	コーディネーターですが、地域で今行われているスポーツにも理解があり、学校のスポーツ、単純にスポーツとしてだけでなく、例えば礼儀だとか、チーム、仲間と協力する大切さとかそういった部分、学校の部活動の中で大事にしていることもご理解していただいでる方で、スポーツをする楽しさと部活動の意義の両方のいいところを分かった上で、うまく地域移行へとつないでくださる方、なおかつ、地域のそういった指導者の方をよくご存じだとか、地域の練習場とか環境もよくご存じの方を、今探している途中です。 もう一点、指導書の件です。小学校で言えば、基本、すべての教科、各学年のものに関して先生用指導書というのがあります。それが中学校では、各学年の各教科の教科書に対して指導書を購入しております。小学校に関しては、6人の担任の先生がいれば、6人の先生の分のほとんどすべての教科、それから中学校で言えば、各教科の3学年分の指導書を購入しています。ただ中には「必要ありません」という教科もあるし、先生方もいらっしゃるので、そこは今、希望をとっている状況です。
志賀教育長	よろしいでしょうか。 はい、吉野委員。
吉野委員	ある先生が希望しなくても、次にその学校に赴任した方はいるわけですよ。それならやっぱり基本的に、各学校に全種類を一冊ずつ配置した状態が望ましいということですか。

志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	すいません。その通りです。ただ、教育委員会が買うので、学校に教育委員会からお渡しをしているという前提なのですが、年度が変わるときに、きちっと返す、そろっているか確認するということも含めて、今年度は、買うのは全学校分購入するんですが、必要ないという学校とか先生方に対しては、教育委員会で保管ということを今検討しているところです。そういう意味で、必要な先生方にはという言葉を使いました。
志賀教育長	学校教育課については、他にないでしょうか。 少し前後しましたが、それでは生涯学習課について、質疑等ありますでしょうか。 ではまちづくり文化財課について。 歴史文化館について。 給食調理場について。 図書館について。 他に、全体を通して何かありませんか。 ないようでしたら、議題第1号承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。次に議題第2号、竹田市教育委員会課長等の任命についてですが、本議題は、教育委員会課長等の人事異動に関する事なので、非公開の審議としたいと思いますがそれでよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	それでは、竹田市教育委員会会議規則第15条第1項の規定により非公開とします。なお進行の都合上、すべての協議が終了してから審議を行いますので、よろしくをお願いします。 次に報告事項に移ります。 報告第1号、令和5年度竹田市教育費予算12月補正について、初めに各課から説明を行い、すべてが終了した後に質疑を受けます。それでは、教育総務課長からお願いします。
野仲教育総務課長	先の12月議会で補正予算議案が可決されましたので、その内容の報告です。まず、教育総務課関係ですが、要求書説明資料の2ページをご覧ください。昨年の教育委員会11月定例会の折に、予算要求の段階で説明をしておりますが、ほぼ同様の内容となります。 歳出のみです。10款1項2目の教育委員会事務局費については、補正額の計上はありませんが、教育長交際費に不足が生じることから教育委員会交際費と15千円を相殺して組み替えをいたします。10款2項1目のうち小学校管理諸費では、劣化の激しい遊具の修繕料115万円、スクールバス運行費については、燃料費高騰に伴う不足見込み分239千円を計上しています。次に、10款3項1目のうち中学校管理諸費では、通信運搬費・電話代の不足見込み分134千円、スクールバス運行費は、小学校と同様に燃料費高騰に伴う補正1,499千円を計上

	<p>しています。最後に、10款4項1目の幼稚園運営費では、予算要求段階で幼稚園に設置しているAEDのリース契約不足分を補正要求していましたが、その後、現行予算内で賄える見込みとなりましたので、補正額は削除しています。教育総務課にかかる内容は以上です。</p>
志賀教育長	<p>続きます、生涯学習課長。</p>
佐藤生涯学習課長	<p>3ページをお開きください。歳出の10,6,1事業番号396保健体育総務諸費として、大分県スポーツ合宿誘致推進協議会負担金として655千円計上しています。10,6,2事業番号397総合運動公園運営管理費として、竹田丸福スタジアム会議室空調機取替工事として833千円計上しています。事業番号401体育施設管理費久住支所分として、179千円計上しています。</p>
志賀教育長	<p>はい。古田まちづくり文化財課長。</p>
古田まちづくり文化財課長	<p>はい次のページです。1437文化財保存活用地域計画事業の印刷製本費100万円を減額いたしまして、1049歴史風致維持向上事業の新たな計画書を作るのに必要な委託料と印刷費ということで、100万円を計上しました。この案で上程をして議決いただいております。</p>
志賀教育長	<p>はい。野仲教育総務課長。</p>
野仲教育総務課長	<p>資料5ページです。図書館関係の補正額の計上ありませんが、それぞれ不足が生じている費目を、他の費目から組み替えて支出する内容となります。内訳は記載のとおりです。図書館は以上です。</p>
志賀教育長	<p>それでは、12月補正について質疑等ありませんか。 ないようでしたら、報告第1号承認してよろしいですか。</p>
委員	<p>(「はい。」の声)</p>
志賀教育長	<p>承認されました。 次に移ります。協議事項はありません。連絡事項について、教育総務課長、説明をお願いします。</p>
野仲教育総務課長	<p>連絡事項(1)、1月の幼稚園・小・中学校の行事予定表につきまして、資料の2ページをご覧ください。1月9日、3学期始業式及び緑ヶ丘中・直入中の百人一首大会。11日、竹田南部中の百人一首大会。16日、竹田幼稚園・竹田小の地震避難訓練。17日、豊岡小の新春遊び集会、及び南部小・祖峰小・荻小の避難訓練。18日、菅生小の租税教室、及び荻小の新春遊び集会。19日、荻小の収穫もち米の餅つき、白丹小のニューイヤーフェスタ、及び南部幼稚園の不審者避難訓練。22日、緑ヶ丘中の味噌づくり。23日、豊岡小・城原小の火災避難訓練。25日、豊岡小の収穫祭、及び竹田南部中の和服体験教室。 続いて、次のページ、3ページをご覧ください。1月の教育委員会関係日程(予定)表でございます。本日1月11日、第11回校長・所長会議、第1回竹田市総合教育会議、及び教育委員会第1回定例会。12日、部落解放同盟大分県連2024</p>

年荊冠旗びらき。15日、竹田市歴史的風致維持向上協議会。16日、第2回労働安全衛生委員会。20日、第46回河合尚武旗竹田職域クラブ駅伝競走大会。26日、定例課長会議。28日、文化財防火デーに伴う火災防御訓練。31日、直入地域意見交換会。2月1日、教育長協議会意見交換会・情報交換会。3日、未来創造プロジェクト直入中発表。5日、教育委員会第2回定例会。

資料1ページに戻っていただきまして、(3)今後の主な予定です。①教育委員会第2回定例会は、2月5日(月)15時から、本庁議室で開会の予定です。②3月1日は、市内中学校の卒業式です。③教育委員会第3回定例会は、3月4日(月)15時から、本庁議室にて開会いたします。当初の予定では、3月5日としておりましたが、議会定例会の日程と重なりましたので、1日早めることとしました。ご了承ください。④幼稚園卒園式は、3月19日(火)、⑤小学校の卒業式は3月22日(金)となっております。それぞれに、学校からまたご案内の通知があると思いますがご承知おきください。連絡事項につきましては以上でございます。

志賀教育長

質疑等はありませんか。

連絡事項についてよろしいでしょうか。

それでは、各課から報告事項があればお願いします。まず、野仲教育総務課長。

野仲教育総務課長

教育総務課から、学校統合関係の今後の予定についてお知らせいたします。

先ほど行事予定のところでもお伝えしましたが、直入地域の皆様全体を対象にした2回目の意見交換会を、1月31日に開催することとしております。先の12月議会において、佐藤市蔵議員からの一般質問で開催の要望がありましたし、以前、保護者からもそういった意見が出ておりましたので、学校を通じて日程調整をしたところでした。またこの直入中を含めて城原小・白丹小の3校については、学校ごとに統合検討委員会の立上げを計画しているところです。この検討委員会の設置自体にも反対の声がありますが、何とか、今年度中には組織としての体制を整えたいと考えているところであります。教育総務課からは以上です。

志賀教育長

渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

学校教育課からは、3点あります。1点目は、第3回学力向上会議への出席のお願いです。どの学校も第3回の学校運営協議会と兼ねています。教育委員さん方のお住まいの小中学校から、ご案内があろうかと思っておりますので、ご都合がつくようでしたら、ご出席いただき、ご意見をいただければと思います。よろしくお願いたします。

2点目は中学校の卒業式についてです。3月1日金曜日、高校の卒業式と重なった関係で、今年は午後からの開催となっております。教育委員さん方には、ご迷惑をおかけいたしますが、ご出席よろしくお願いたします。

3点目です。3学期も子どもたちの学びを支援するために、たけたん自學舎および竹田高校体験セミナー、WINTER KIDS ENGLISHを開催致します。たけたん自學舎については、中学1年生は英語に特化して、中学3年生は入試対策として、講座を設けます。中学3年生に関しては、1月～2月にかけて3週に渡って予定しています。竹田高校体験セミナーは、中学2年生を対象に、高校の先生方に授業をしていただきます。

このように、子どもたちの学びにとって効果的な内容を考えておりますが、参加者が少ないのが学校教育課としての課題となっております。教育委員さんのご近所でお声掛けできる方がいらっしゃれば、よろしく願いいたします。

志賀教育長

はい、佐藤生涯学習課長。

佐藤生涯学習課長

1月7日(日)の令和6年竹田市二十歳の集いについて報告です。新聞報道でもありましたが、対象者169名のうち121名出席でした。ご参列いただきましてありがとうございました。

続きまして3月までの行事について、お知らせします。2月4日(日)グランツたけたで第17回和気藹音コンサート。3月3日(日)竹田市総合運動公園竹田丸福陸上競技場を発着の第35回岡の里名水マラソン大会、3月9日(土)グランツたけたで竹田市生涯学習まつり、3月10日(日)同じくグランツたけたで竹田市文化連盟主催カラオケフェスタを開催します。以上です。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。予算の方でも出て参りましたように、歴史的風致維持向上計画の見直しを担当職員により行っております。令和6年から10年間の2次計画ということで、歴史的風致の内容や対象区域を見直して再構築します。15日に副市長を会長とします外部の先生方を交えた協議会を開きまして、その後、1月後半からパブリックコメントに出すような流れとなっておりますので、委員の皆さんにもお知りおきいただきたいと思います。

志賀教育長

佐藤歴史文化課長。

佐藤歴史文化館長

歴史文化館です。展示について連絡させていただきます。チラシとガイドブックを机の上に置かせていただきました。3月3日まで、特別展示室ちくでん館において、県指定有形文化財で全16巻、全長272mにおよぶ「三宅山御鹿狩絵巻」を、展示替えを繰り返しながら紹介しています。描かれている人物のユーモラスなしぐさもご覧いただきながら、江戸時代の竹田に思いを馳せていただきたいと思います。また、市民ギャラリーでは、ドイツのバート・クロツィンゲン市へ7月に訪れた教育長をはじめとする訪問団の様子を、写真等で紹介しております。1月16日までとなっております。よろしく願いいたします。

志賀教育長

甲斐給食調理場長。

甲斐給食調理場長

調理場から一点お知らせいたします。12月にリクエスト給食のアンケートを、久住と竹田中央でとっておりまして、2月にリクエストをもとに、給食を提供したいと思います。なお、久住につきましては、小学生ということもありまして、それぞれ3校の6年生で給食メニューを考えて、考えたメニューを、それぞれの6年生に出していただき献立を2月、3月に入れると聞いています。調理場からは以上です。

志賀教育長

図書館関係、野仲教育総務課長。

野仲教育総務課長	<p>図書館からは、毎年行われております「絵手紙のような読書感想画・感想文」の展示会についてお知らせします。現在、市内の小中学校から応募のあった読書感想画の作品を、市立図書館で展示中です。作品展示されている小学校は、竹田小・城原小・久住小・都野小・直入小の5校、中学校は直入中の1校です。合計118点に及ぶ児童生徒の力作が並んでおります。展示期間は、1月21日（日）までとなっております。お近くにお越しの際は、是非、お立ち寄りくださればと思います。図書館からは以上です。</p>
志賀教育長	<p>ご意見、質問等ありませんか。 それでは最後に教育委員から、ご意見、感想等があれば発言をいただきたいと思ひます。佐藤委員からお願いします。</p>
佐藤委員	<p>学校統合の件で直入中学校では説明会、城原・白丹小では検討委員会を立ち上げるという説明があったんですが、菅生小学校が前倒しをするのではなく令和7年度に向けてということですが、あの学校の様子を見ると、あの子ども的人数で、やっぱりまたこの1年を過ごすっていうのにすごく厳しい面があるのかなあと思ったのと、今の状態でまた中学校に上がるっていうのが、また更に厳しい状況が待っているのかなあというのを、根拠がないんですがそう感じたので、今年度1年の間も、ほぼ半分とかいうそういう気持ちで交流授業を、大胆な感じで進めていただければ、子どもたちが少しでも中学校に行ったときに、すんなりとみんなに馴染めるかなあっていうふうに思ったので、もしご検討いただけることがあれば、それを検討していただきたいなと思ひました。 あと先ほど、総合教育会議で言おうか、定例会で言おうか随分迷ったんですが、私、学校訪問に行ってここ2年ほど、サフランの見学も一緒にさせていただいて、竹田市にサフランがあるっていうすごく強みであって、重要なことだと感じています。さっきもスクールカウンセラーや臨床心理士の配置についての話がありましたが、何年か経って学校に行きたい、また学び直したいっていうきっかけを作るのに、少し学校に行きづらくなった子どもがサフランに行くことで、学びを止めないっていうのと一緒に、行くことをやめないっていう意味では、一旦サフランに行くというのは、すごく重要な位置付けになってるんじゃないかなあと思ったので、学校に戻ることでだけがすべてではないし、サフランに行って、何かすべてが解決することではないんですが、サフランがあるっていうことがすごく竹田市にとって強みだと思ひるので、サフランの活用の仕方を今後もう少し考えていってほしいっていうか、一部の人にとってはサフランっていうのはすごく負の、悪い、嫌なイメージで不登校でとか、学校に行けなくてっていうイメージを持っている人は、やっぱり地域の中では言う。だからそこになかなか繋がらないっていうのがあつた。そういう人に限ってやっぱり保護者の理解が得られずに、療育につながらないとか、今、もうどんどんそういうことになると思ひんですけど、サフランのイメージをもっとこう悪い負のイメージを払拭していただければなと思ひています。以上です。お願いします。</p>
志賀教育長	<p>では吉野委員お願いします。</p>
吉野委員	<p>学校統合の件で、先ほど総務課長さんの方からも、今年度中に統合検討委員会を立ち上げたいというお話でしたが、地域によってはその検討委員会を立ち上げること自体に反対する声があるということで、その反対する声っていうのは</p>

具体的には、私は聞いた限りではその検討委員会に基本的に入るようになっていない、役職でないからであるとか、数年後にPTA会員になるからとか、検討委員会に入りたい方が、複数例外の方がいらっしゃったときに、どういう入る手立てがあるのかとか、その辺のところを知りたいんじゃないかなと思ってるので、ご説明いただければと思います。

あともう一つ、昨日こそ放課後子ども教室の様子を見に行く機会があったんですけど、たけたんテストを小学生の児童はやっておりました。それがですね、ちょっと算数が苦手な子だと思うんですけども、選択問題でしたから当てずっぽうで、「これ？これ？」と言って一つずつどれかにチェックをして次の問題に進むというところを目撃しまして、やっぱりICT活用した学習とバランスよく、子どもにとって必要な説明をじっくりとする時間というのがやっぱりいるんだなあということを目の当たりにしたことを説明しておきます。それでたけたんテストの今後の活用とか、習熟度の確認とか、あと指導にどういうふうにつなげていくのか教えてください。以上です。

志賀教育長

岡委員お願いします。

岡委員

はい。今日は大分しゃべりすぎました。質問等はないんですけど、やはり学び続ける子どもを、大人含めてすべての人のためにやっているっていう目的を見失わずに、やらないといけないなと思ったのと、教育委員会の活動がすごく多岐にわたって素晴らしい活動されているので、もっともっと広報というか市民に伝えることができないかなと、一生懸命考えているところです。以上です。

志賀教育長

甲高委員お願いします。

甲高委員

はい。私からは、部活動の地域移行の会議に私も参加をさせていただきました。その時いろんな意見が出ました。多分、かなり難しいなあと思いながら聞いてたんですが、先ほど質問がコーディネーターっていう方がやはり大事だなというふうに思っています。そういう方がどういう地域で活動されてる方、地域で監督経験のある方、いろんな方がおやりになる対象になってくると思うんですが、私たちが部活動専門にやってる陸上なら陸上を専門的にやってる方が、こういうことはどうでしょうかって質問するときにしっかり答えていただける方が、絶対に必要になってくると思うので、コーディネーターがすごく必要だなあと、あの時の意見がありましたけど、そのあと実は監督野球部の方とか他の活動の方と、いろんなお話をさせてもらいましたが、かなり厳しいなど、皆さん実を言うと同じとお話しされました。というのがやっぱりその運動部ごとに全部多分やり方が変わってくると思うので、コーディネーターとか設けていただいて、そしてうまくいいところに導いていただければなあというふうな感想です。

志賀教育長

それではただいまの教育委員の皆さんの意見に対して、各課から回答をお願いします。まず、教育総務課長。

野仲教育総務課長

はい。吉野委員から統合検討委員会の構成委員についてお尋ねがありました。役職がない方とか、入りたい方がいる場合の手立てはないかというようなお話でございましたけれども、私どもとしましては一応、構成委員というのを教育

委員会で原案を作って、初回の検討委員会の中で決定していただくように考えてるところでありますけど、一応基本として、任意の組織の代表者といいますか、個人ではなくて、代表の方を想定しているところであります。PTA会長ですとか、自治会長等々、組織の代表者というのが、今回、たまたま年度末の設定になろうかと思えますけど、仮に年度をまたいだ場合、次年度になった場合に、では委員を変えるかとはなりませんし、引き続き役職を以て続けていただきたいという考えがあります。個人になるとなかなか厳しいのではないかと思いますので、任意の組織の代表者の方を基本に構成委員を考えていきたいということで、それで初回の検討委員会の中で、教育委員会の原案以外の方で構成委員が必要じゃないかという意見が出れば、その中で変更していただいて、追加で委員をしていただくというふうな方向で考えております。

志賀教育長

よろしいでしょうか。学校教育課長。

渡邊学校教育課長

まずサフランの大切さというお話を聞いてうれしかったので、またサフランのスタッフにも伝えたいと思います。先ほどの、この前の総合教育会議でも話題になりましたが、保護者さん、地域の方々へも、特別支援教育の視点での情報提供とか理解、それから不登校もしくは不登校傾向にある子どもさんたちの状況とか理解とかいうところの、私たちの啓発とか情報提供とかいうところが、本当にこれからもっと大事になる、先ほどの会議に引き続き思ったところなんです。いくつか例を挙げれば、サフランに行ってる間に、学校に行くことをちょっとお休みして、サフランでパワーを貯めて、高校には3年間、卒業するまでいけるといふ子どもさんもいらっしゃるし、逆にサフランでの人間関係がちょっとうまくいなくて学校に戻った生徒さんもいらっしゃいます。個々の子どもによって、それぞれのいいところ、それから、逆に後の例であれば、サフランでも人間関係を学べてるんだなというふうに思いますので、これからもっとも子どもたちにとって良い場所になるように、それから保護者の方や地域の方の理解が進むように、取り組んでいきたいと思います。

たけたん小テストについてです。この冬休みに出してるのは100問です。希望者が取り組むようになっていきます。主体的な学びの姿を望めば、そのお子さんが、担任の先生とかに「先生やってみただけど、ここ分からなかった」とか言ってくれるようになるのが、私たちの目指す姿です。毎月、月初めにやっている5問の小テストに関しては、すべて学校の担任に個々の結果を返して、どのお子さんがどこできていないとか、5番目の問題はほとんどのお子さんができてなかったとかが分かるようにお返ししてますので、授業の中で扱うとか、そのあとの補充学習で扱うようにということを、学校の方には伝えております。

菅生小の交流事業については。

志賀教育長

渡邊学校教育課長

はい。ありがとうございます。実は今日、校長・所長会議があつて、校長と話をしたのですが、校長も、やはり同じように、心配というかこれからの子どもたちが次の学校・中学校に行ったときのことを心配されていまして、ぜひ、可能な限り交流授業をしていきたいということでした。この1月に6年生が、南部小で交流授業を行うのですが、6年生だけだと、バスが空いていてもったいないから、5年生も1年生も一緒に連れていって、それぞれの学年で交流授業を行ってもらおうにしたんだという話を今日聞きました。学校の方もそういうところ

志賀教育長

は意図的に今年度考えていますので、来年度に向けて引き続き、こちらでも声掛けしながら、取り組んでいけるように努力していきたいと思います。ありがとうございます。

菅生小は車 1 台分で運べるぐらいの人数になりますので、盛んにやりたいというふうに思っています。

その他はないでしょうか。

はい。部活動地域移行のコーディネーターについては先ほどの会議でもお話がありました。他市では、スポレクの事務局をしている方とか、公民館の元職員や退職校長といった方がなっています。そういう措置をしている市もあります。適任の方を何とか充てたいと思います。それから、サフランのイメージアップ、教育委員会の活動の広報というお話もありましたので、何かいい方法はないかと思っています。自分の SNS ぐらいではあんまり大した効果がありませんので、これは何か研究したいと思います。

その他はないでしょうか。

では、議題第 2 号の竹田市教育委員会課長等の任命についての審議を非公開で行います。

関係者以外の退出をお願いします。

(非公開による議題第 2 号の審議)

(閉会)

[閉会時刻:午後 4 時 17 分]